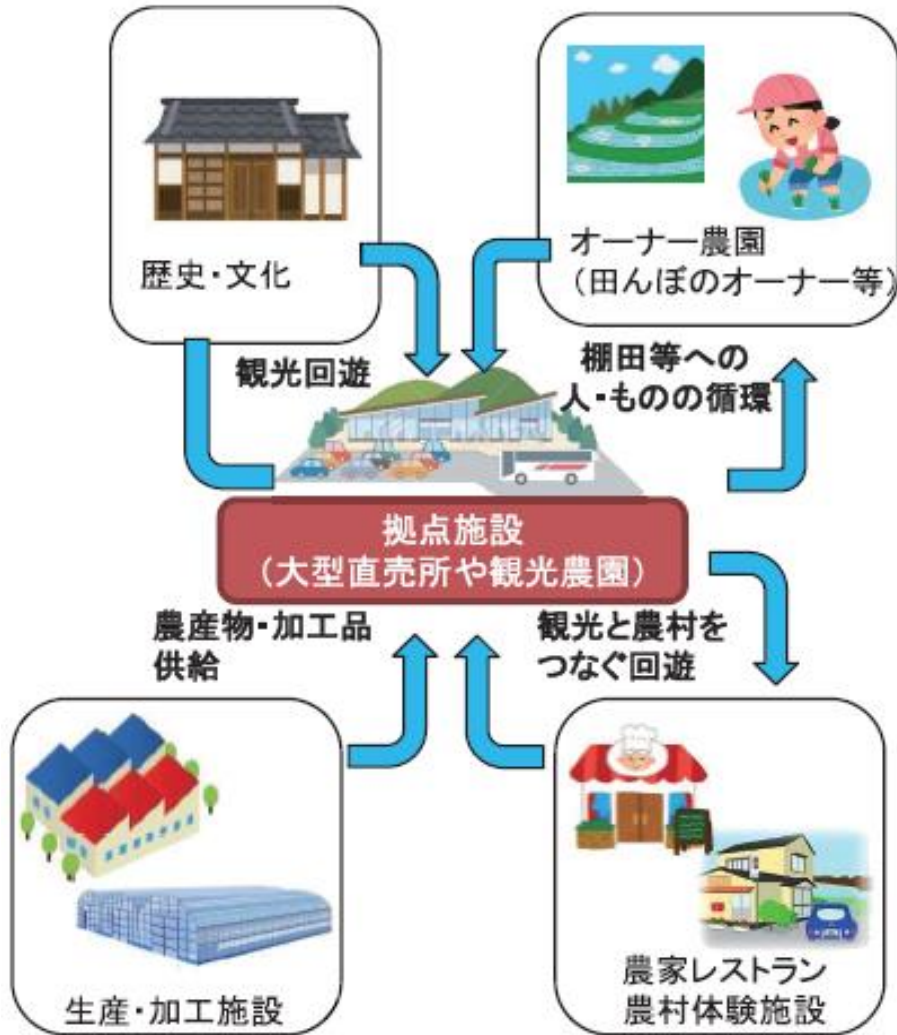


農遊プロジェクト（R3年～）



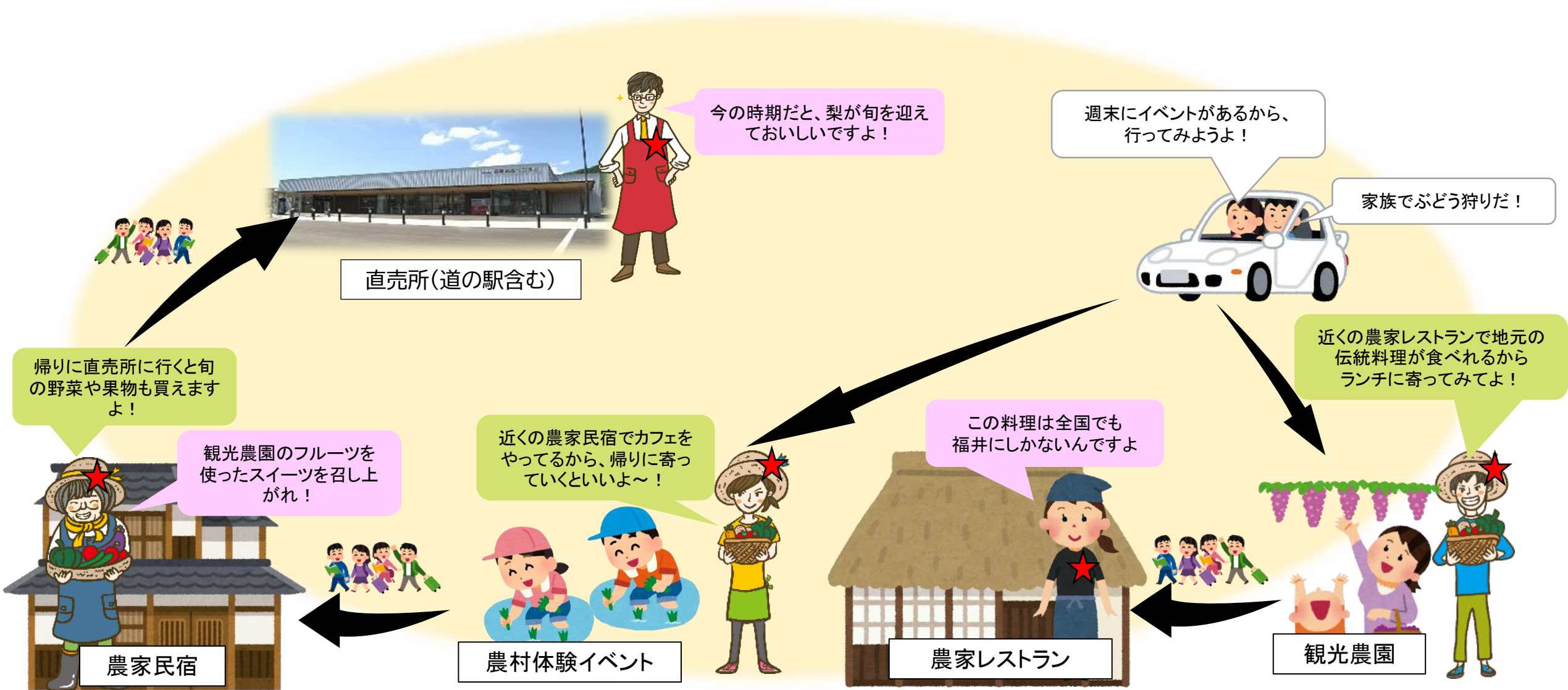
事業内容

北陸新幹線の福井・敦賀開業や、中部縦貫自動車開通をきっかけに、**福井県を訪れる旅行者に県内の農村にも足を運んでもらい、**農村での交流人口の増加と農家所得の向上につなげるため、大型直売所(道の駅)などを拠点として、観光農園・農家レストラン・農家民宿等の農村を体感するコンテンツをつなげ、旅行者が**農**村を**遊**んで&回**遊**する「**農遊**地域」づくりを行う。

※「農遊」は、福井県が新たに作った造語です。

目指す姿

地域で面的に旅行者を受入れ・回遊を促す



具体的な事業内容

事業内容	事業主体	補助率
①農遊コンシェルジュの育成 農産物直売所等のスタッフを、旅行者へ農村の情報を魅力的に伝えられる農遊コンシェルジュに育成	県	—
②農遊スタンプラリーの実施 観光地から直売所等へ観光客の誘導を図るため、モバイルスタンプラリーを実施	県	—
③イベント実施や新商品の開発を支援 大学生や農遊コンシェルジュが中心となり、農遊の目玉となるようなイベントの実施や新商品開発を支援（ソフト支援）	直売所等	1/3

農遊コンシェルジュの役割



(例)

「このあたりで農村の風景を楽しめるスポットはない？」

「この料理はこの地域の伝統的なものですか？」

「今の時期は何の果物が旬なの？」

「この品種とこっちの品種は何が違うの？」

「この特産物が食べられるお店は近くにある？」



- ◎ お客さまからの上記のような質問に答えられる
- ◎ 地域の魅力をお客さまに伝えられる
- ◎ 地域のほかの施設を紹介する